

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 25 年 5 月 16 日 (2013.5.16)

【公表番号】特表 2011-526796 (P2011-526796A)
 【公表日】平成 23 年 10 月 20 日 (2011.10.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-042
 【出願番号】特願 2011-503105 (P2011-503105)
 【国際特許分類】

A 4 7 C 7/46 (2006.01)

A 4 7 C 7/50 (2006.01)

【F I】

A 4 7 C 7/46

A 4 7 C 7/50 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 3 月 29 日 (2013.3.29)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前部及び後部を有する水平方向に延設されたシートと、
前部及び後部を有するとともにシートの下方にシートから離れて配置される台部と、
シートの後部の上方に配置された背面支持部と、
背面支持部と台座とシートとに連結された背面支持部用支柱と、
椅子の前部に配置された膝支持部と、
膝支持部と台部とシートとに連結された膝支持部用支柱と、を備え、

背面支持部及び膝支持部が、背面支持部と膝支持部との間の第 1 の最短距離を有する第 1 の位置と、第 1 の最短距離より短い背面支持部と膝支持部との間の第 2 の最短距離を有する第 2 の位置とを有し、

第 1 の最短距離から第 2 の最短距離への移動が、シートの方へ移動により起こる、前部及び後部を有する人間工学に基づく事務用椅子。

【請求項 2】

背面支持部用支柱が台部の前部及びシートの前部に連結され、膝支持部用支柱が台部の後部及びシートの後部に連結される請求項 1 に記載の事務用椅子。

【請求項 3】

背面支持部用支柱が、背面支持部用支柱を第 1 の軸を中心に台部に対して枢動可能とする第 1 の継手により台部に連結され、膝支持部用支柱が、膝支持部用支柱を第 2 の軸を中心に台部に対して枢動可能とする第 2 の継手により台部に連結される請求項 2 に記載の事務用椅子。

【請求項 4】

背面支持部用支柱が、背面支持部用支柱を第 1 の軸を中心にシートに対して枢動可能とするとともに背面支持部用支柱を第 2 の軸に沿ってシートに対して摺動可能とする第 1 の継手によりシートに連結され、膝支持部用支柱が、膝支持部用支柱を第 3 の軸を中心にシートに対して枢動可能とするとともに膝支持部用支柱を第 4 の軸に沿ってシートに対して摺動可能とする第 2 の継手によりシートに連結される請求項 2 に記載の事務用椅子。

【請求項 5】

背面支持部が第 1 の位置に付勢されている請求項 2 に記載の事務用椅子。

【請求項 6】

背面支持部が油圧シリンダーにより第 1 の位置に付勢されている請求項 5 に記載の事務用椅子。

【請求項 7】

背面支持部がばねにより第 1 の位置に付勢されている請求項 5 に記載の事務用椅子。

【請求項 8】

膝支持部が第 1 の位置に付勢されている請求項 2 に記載の事務用椅子。

【請求項 9】

背面支持部が背面支持部用支柱に対して枢動可能に連結されている請求項 1 に記載の事務用椅子。

【請求項 10】

膝支持部が膝支持部用支柱に対して枢動可能に連結されている請求項 1 に記載の事務用椅子。

【請求項 11】

シートの後部の上方に配置された背凭れを備え、シートに対する背凭れの位置が第 1 の位置から第 2 の位置に変化しない請求項 1 に記載の事務用椅子。

【請求項 12】

前記背凭れが上背面部と下背面部とを有し、第 1 の位置においては背面支持部が上背面部と下背面部の間に配置される請求項 11 に記載の事務用椅子。

【請求項 13】

背面支持部と台部とシートとに連結される第 2 の背面支持部用支柱を備える請求項 1 に記載の事務用椅子。

【請求項 14】

前記膝支持部が左膝支持部であり、右膝支持部及び第 2 の膝支持部用支柱をさらに備えるとともに、膝支持部用支柱が左膝支持部に連結され、第 2 の膝支持部用支柱が右膝支持部に連結される請求項 1 に記載の事務用椅子。

【請求項 15】

左膝支持部をシートの前の位置から第 1 の位置より左側の位置へ移動可能とするべく膝支持部用支柱が蝶番を有し、右膝支持部をシートの前の位置から第 1 の位置より右側の位置へ移動可能とするべく第 2 の膝支持部用支柱が蝶番を有する請求項 14 に記載の事務用椅子。

【請求項 16】

前部及び後部を有する水平方向に延設されたシートと、
シートの後部の上方に配置された背面支持部と、
椅子の前部に配置された膝支持部と、
シートに圧力がかけられたときに背面支持部をシートの方へ枢動させる第 1 の支柱の機構と、

シートに圧力がかけられたときに膝支持部をシートの方へ枢動させる第 2 の支柱の機構とを備える、前部及び後部を有する人間工学に基づく事務用椅子。

【請求項 17】

車輪基部を備え、第 1 の支柱の機構が、背面支持部及びシートに装着され車輪基部に対して枢動可能に連結されている第 1 の支柱を有するとともに、第 2 の支柱の機構が、膝支持部及びシートに装着され車輪基部に対して枢動可能に連結されている第 2 の支柱を有する請求項 16 に記載の事務用椅子。

【請求項 18】

前部及び後部を有する水平方向に延設されたシートと、
シートの後部の上方に配置された背面支持部と、
椅子の前部に配置された膝支持部とを備え、
シートと背面支持部と膝支持部とが、シートに着座がなされたとき背面支持部と膝支持

部とが互いに接近する方向に枢動するような構成で互いに連結されている、前部及び後部を有する人間工学に基づく事務用椅子。

【請求項 19】

前記構成が、単一の枢動の自由度を有するとともに平行移動の自由度を有しない複数の継手と、単一の枢動の自由度及び単一の水平方向の自由度を有する複数の継手とを含む請求項 18 に記載の事務用椅子。